

「日本の戯曲研修セミナー」@オンライン2022

岡部耕大『肥前松浦兄妹心中』

を読む！

妹心中』

ディスカッション見学者募集！

新型コロナウイルス感染症の流行状況を鑑み、一部オンラインにて開催してきた日本の戯曲研修セミナーですが、2022年度よりオンライン企画を独立させ、継続的に実施していくこととなりました。第一弾として岡部耕大『肥前松浦兄妹心中』を取り上げ、劇作家・演出家が一堂に会するオンラインディスカッションを開催します。『肥前松浦兄妹心中』は1978年に青年座にて初演された、岸田國士戯曲賞受賞作品です。戯曲中では「松浦弁」が多用され、登場人物の相関は入り乱れ、原初的かつ複層的な世界が描かれています（つまり読むのに「骨が折れる」戯曲です）。オンラインにて声に出して読み、侃侃諤諤、ディスカッションいたします。多くの方のご参加をお待ちしております！

実行委員・川口典成

OKABE KOUDAI

岡部耕大（おかべこうだい）

1945年4月、長崎県松浦市生まれ。東海大学中退、劇団三十人会を経て、空間演技を主催。1979年『肥前松浦兄弟心中』で、第23回岸田國士戯曲賞受賞。1989年『亜也子』で、紀伊国屋演劇賞個人賞受賞。「『新劇最後の砦』といわれる岡部耕大の作品は、自分の生とそっくり重なる戦後史の意味にこだわっていることに特徴がある」（岡部耕大公式ウェブ）とあり、特に『肥前松浦兄弟心中』をはじめとした「松浦」を舞台とした作品には「松浦弁」が多用され、炭鉱の町に住む人々の群像がダイナミックに描かれている。

戯曲

に関わる

すべての人に

開かれた

セミナーです

オンライン版

肥前松浦兄妹心中を読む！

2022/9/27(火)

10/7(金)8(土)9(日)

[会場] Zoom

一般社団法人 日本演出者協会

D

文化庁委託事業

「令和4年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」